

峰入り古道④ 小石原⇒大日岳經由砥石峠へ

宝満山より英彦山へ悠久の峰入り古道を歩く

日時 2023年1月14日(土)

参加費 8,500円

体力度 3.5 標高差 400m

歩行距離 8km (岩場あり)

行動時間 6時間 ガイド: 岩田

集合場所

佐賀市役所西向い 6:15

金立 SA 下駐車場 6:30

東脊振支所 6:45

当日連絡先 090-7389-6830

ガイドクラブ 0952-37-0577



✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿

佐賀市役所西 6:15 == 金立 SA 下P 6:30 == 東脊振支所 6:45 == 杷木 IC 7:30 == 芝峠 8:30 ⇒ 出発 9:00…護摩焚き場…行者堂 10:30…陣尾 (675m) 12:00…糸ヶ峰 (岩場) …景色のいい場所で食事 (45分) …愛敬岩 (生まれ変わり) 14:00~14:30…大日岳 (829m) 15:30…砥石峠 16:15…トンネル出口 16:30 ⇒ 移動開始 17:00 == 筑後川温泉 18:00 入浴 19:00 == 杷木 IC == 東脊振支所 20:00 == 金立 SA 下P 20:15 == 佐賀市役所西 20:30

※天候及び登山道の状況によっては体力度が上がる時があります。またコースタイムはあくまで目安です。

【宝満山より英彦山へ・峰入り古道とは】

七世紀、大宰府政庁が現在の都府楼跡にできた時、その鬼門に竈門神を祀り竈門山と号するようになりました。自然崇拜の山は守護神となり、やがて修験の霊場となって宝満山と称されるようになりました。一方、佐賀鍋島藩と縁が深い英彦山は日本三大修験場として栄え、その勢力圏は九州全域に及びました。山伏は山で厳しい修行をすることによって仏の子として生まれ変わり、人々を救う存在になることを目指しました。英彦山を胎蔵界、宝満山を金剛界とし、峰入りが行われ、自己の解脱と人々の幸せを禱るようになりました。

【芝峠から砥石峠へ】

今回は峰入りのハイライトが続くコースとなる。嘉麻峠から芝峠までは伐採や開発で峰入り古道が不明なため芝峠からスタート。しばらくすると英彦山が見渡せる尾根にある護摩焚き場があり寄り道する。修行の終盤にかかったことを思わせる。国道を横断して行者杉で有名な行者堂から再び尾根道に入る。この付近は深仙宿と言われ金剛界と胎蔵界の境目となる重要な行場でした。通常の登山道だと、アップダウンを避けるように横に道があるが、峰入りは尾根沿いに忠実に進む。笈釣り岩や糸ヶ峰などの岩場を通過し、愛敬岩と女岩の生まれ変わりの岩場に着く(写真)。その昔ここを降りて登り返すと生まれ変わりができるとされていた。せっかくの機会なので生まれ変わりを目指そう。大日岳(大日如来から命名されてる)通過して、砥石で削られたような痩せ尾根の砥石峠で終わる。

※装備表

装備品名	◎=絶対に必要	○=持っていれば持参	△=あれば便利		
雨 具	◎	飲み水（保温ポット）	◎	水に溶けるティッシュ	○
防寒具	◎	緊急用品・医療品	◎	ビニール袋	◎
薄手ジャンパー	△	ヘッドランプ	◎	健康保険証（コピー）	◎
帽 子	○	地図・コンパス	△	非常食・行動食	◎
スパッツ	○	タオル・バンダナ	△	お弁当	◎
ザックカバー	○	手袋（防寒防水）	◎	携帯電話・スマートフォン	◎
ストック	○	ネックウォーマー	◎		

<参加の注意点>

★料金に含まれるもの=保険料・交通費・ガイド料・温泉入浴代

★含まれないもの=昼食・行動食・個人の装備など。

★参加料は1週間前までをお願いします。

★キャンセルにつきましては、3日前から参加費の50%がかかります。当日キャンセルは返却いたしませんのでご了承ください。

★岩場がありますし意外にアップダウンがあります。

★全コース参加されますと最後の英彦山の参加費が半額となります。

★山行中撮影した写真についてはガイドクラブの宣伝及びDVDの販売等で使いますが、写真に写りたくない方は事前に申し出てください。またこれらのデータは他の目的で使用しません。

